

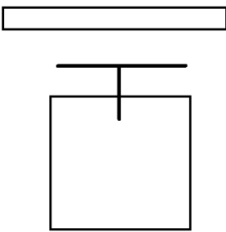
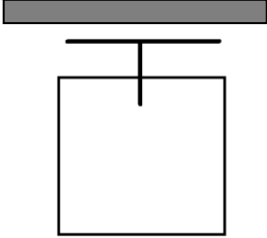
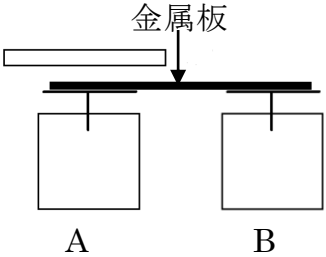
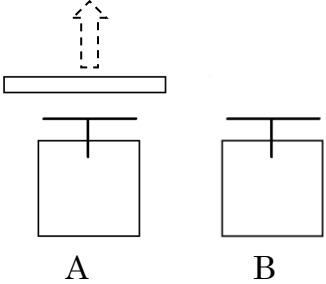
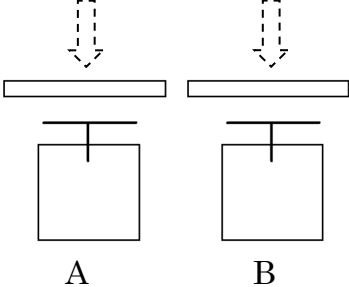
# 実験 箔検電器

【目的】箔検電器を用いて静電誘導を調べる。

【準備】箔検電器、ガラス棒、塩化ビニル棒（エボナイト棒）、毛皮、プラスチック布、金属板、ストロー

【観察・考察】結果として箔検電器の箔の様子を記入し、考察として図の中に帯電の符号と電子の移動および静電誘導の現象について説明をそれぞれ書け。

【方法】	【結果】箔検電器の様子	【考察】帯電の符号・説明
① プラスチック布でこすったガラス棒を、箔検電器に近づける。		ガラス棒 (+・0・-) 金属板 (+・0・-) 箔 (+・0・-) <hr/> 説明
② 毛皮でこすった塩化ビニル棒（エボナイト棒）を、箔検電器に近づける。		塩化ビニル棒 (+・0・-) 金属板 (+・0・-) 箔 (+・0・-) <hr/> 説明
③ 毛皮でこすった塩化ビニル棒（エボナイト棒）を、箔検電器に近づけたまま、箔検電器の金属板に指をふれる。		塩化ビニル棒 (+・0・-) 金属板 (+・0・-) 箔 (+・0・-) <hr/> 説明
④ ③の後、その状態で、指を離す。		塩化ビニル棒 (+・0・-) 金属板 (+・0・-) 箔 (+・0・-) <hr/> 説明
⑤ ④の後、箔検電器に、塩化ビニル棒（エボナイト棒）を遠ざける。		金属板 (+・0・-) 箔 (+・0・-) <hr/> 説明

<p>⑥ ⑤の後，箔検電器に，再びプラスチック布でこすったガラス棒をゆっくり近づける。</p>		<p>ガラス棒 (+・0・-)          金属板 (+・0・-)          箔 (+・0・-)</p> <p>説明</p>
<p>⑦ ⑥の後，箔検電器に，塩化ビニル棒（エボナイト棒をさらにゆっくり近づけると，箔はどうなるか。</p>		<p>塩化ビニル棒 (+・0・-)          金属板 (+・0・-)          箔 (+・0・-)</p> <p>説明</p>
<p>⑧ 2つの箔検電器を並べて置き，上部の金属板の上に，金属棒で橋渡しをする。一方の箔検電器 A に，毛皮でこすったストローを近づける。</p>		<p>A: ストロー (+・0・-)          金属板 (+・0・-)          箔 (+・0・-)          B: 金属板 (+・0・-)          箔 (+・0・-)</p> <p>説明</p>
<p>⑨ ⑧の後，ストローを箔検電器 A に近づけたままで，絶縁棒（ガラス棒）を使って金属板を跳ねのけ，ストローを遠ざける。</p>		<p>A: ストロー (+・0・-)          箔 (+・0・-)          B: 箔 (+・0・-)</p> <p>説明</p>
<p>⑩ ⑨の後，それぞれの箔検電器に毛皮でこすったストローを近づける。</p>		<p>A: ストロー (+・0・-)          箔 (+・0・-)          B: ストロー (+・0・-)          箔 (+・0・-)</p> <p>説明</p>

年 月 日	年 組 番	名前	
-------	-------	----	--

